

# RUN as ONE - Tokyo Marathon 2019

## 準エリート(学生)実施要項 (推薦概要)

### 【実施概要】

学生マラソン競技力向上、さらに未来の日本陸上界を担うランナー発掘を目的に、東京マラソン財団の「RUN as ONE - Tokyo Marathon」プログラムを通じて、日本学生陸上競技連合に対し出場枠が付与されることになりました。

#### ■東京マラソン 2019 開催日

2019年3月3日(日)

注) 男子: 2019年3月10日(日) 第22回日本学生ハーフマラソン選手権(立川) / 女子: 2019年3月17日(日)  
第22回日本学生女子ハーフマラソン選手権(松江)を実施。開催期日が近いので注意のこと。

#### ■選考対象:

2018年度 日本学生陸上競技連合に登録をしている学生

#### ■RUN as ONE - Tokyo Marathon 2019 準エリート(学生) 推薦基準タイム

ハーフマラソン 男子 1時間05分以内、女子 1時間15分以内

2017年11月1日から2018年10月31日の期間に突破した記録であること

#### ■2019大会の推薦枠(推薦の内訳)

男女合計50名

①第21回日本学生ハーフマラソン選手権大会及び第21回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会出場者の内、4年生を中心に: 20~30名程度

②地区学連を通じ日本学連に推薦: 10名程度

※推薦基準タイムを満たしていない場合は、トラック種目等の記録により、地区学連の強化委員長の推薦で出場できる場合がある。

③日本学連強化委員会の推薦: 10名程度

#### ■ランナーの選定

推薦枠①の競技者: 9月28日(金)までに参加意思表示を日本学連に連絡する。

推薦枠②の競技者: 参加意思表示を地区学連事務所に連絡し、地区学連は9月21日(金)までに参加希望者リストを日本学連に提出する。

推薦枠③の競技者: 9月28日(金)までに参加意思表示を日本学連に連絡する。

#### ■東京マラソン 2019 エリートエントリーへの繰上げについて

日本陸連と協議し、認められた場合のみ、学生の上位者10名程度を上限にエリートエントリーに繰上げる。

#### ■申し込み方法

##### <仮エントリー>

推薦枠①~③のカテゴリーの競技者は、所定のエントリーフォーム(仮エントリー)に記載し10月11日(木)までに日本学連にメールで申し込み、同時にエントリー代金10,800円を日本学連指定の口座に振り込む。

**【注意】仮エントリー後は出場を取消してもエントリー代金10,800円の支払い義務が生じるので注意のこと。**

##### <本エントリー>

仮エントリーした者は、11月9日(金)~11月26日(月)までに競技者自身で「東京マラソン 2019 エントリー」にて本エントリーを行う。

#### ■ナンバーカード引き換え

①1月下旬までに大会事務局より競技者へナンバーカード引換証を送付

②東京マラソン EXPO2019(2019年2月28日~3月2日予定)開催期間中にナンバーカードを各自受け取る。

※大会当日の受付は行わないので注意のこと。

#### ■注意喚起

昨今、学生競技者のエントリー後の欠場者が多く、特にエリートエントリーに繰り上げた選手もその傾向がある。将来、日本の長距離界をけん引していく学生競技者にふさわしい対応を心掛けること。